

I 組織の使命

競輪事業部は、当市の財政に貢献することをめざし、函館競輪の開催および他場開催競輪の車券発売を行っています。

競輪事業部のミッション（使命）は、

競輪事業の実施により財政への貢献をめざすとともに、北海道で唯一の競輪場として、自転車競走の振興と発展、さらには産業振興とスポーツ振興に寄与することを目標に、将来にわたって競輪文化の明かりを絶やすことなく灯し続けることです。

競輪事業の売上は長らく減少しておりましたが、近年、特にインターネット投票の普及により増加傾向となっているところであり、こうした投票行動の変化など取り巻く環境が変わっていくなか、施設の老朽化などの課題に対応し、安全・安心な開催運営を行っていくことはもちろんのこと、収益確保に努め当市の財政へ貢献するとともに、地域の財産の一つとして、将来にわたって継続した事業を展開していくよう取り組みます。

II 組織の基本方針

- 全国競輪関係機関との情報共有に努めるとともに、組織内の情報を共有化し、自由闊達な雰囲気の中で、時代の変化をつかみ、自己革新と新たな課題への挑戦（チャレンジ）を続け、失敗を恐れずに効果的・効率的な事業運営に努め安定した経営基盤の確立に向け、組織一体となって全力で取り組みます。
- 競輪事業を将来にわたって引き継いでいくためには、競輪ファンばかりでなく、多くの市民の理解を得ることが不可欠であり、競輪が果たしてきた役割や現状などを知っていただけるよう、これまで以上に広報活動を行うとともに、オリンピック競技にもなっている自転車競技の魅力伝える努力を続けます。

Ⅲ 主要施策・事務事業

1 函館競輪の魅力向上

(1) 競輪事業および自転車競技への理解の促進と新たな選手発掘

- ★ 競輪事業について市民の理解を促進するため、広報活動を充実するとともに、関係団体が主催する競技大会への支援などにより自転車の魅力を市民に伝えるとともに、職業としての競輪選手の浸透を図るため、イベントを利用した周知活動や、関係団体等と連携し学生を対象に職業説明会を行うなど新たな選手発掘に努めます。

(2) ファンサービスの充実と新たなファンの開拓

- ★ 包括受託者と連携し、地元をはじめとした競輪ファンのニーズに合致した施策を積極的に展開するとともに、予想会や選手OBを活用したガイダンスコーナーの充実等により、若年者や初心者をはじめとした新たなファンの開拓に努め競輪事業の活性化を図ります。
- ★ 近年、既存のファン層だけでなく、若年者や女性を中心とした新たな層からも注目されている「ガールズケイリン」の開催数を、今後もより多く開催できるよう関係機関に働きかけるとともに、未来のガールズケイリン選手の発掘、育成サポートを行う「ホワイトガールズケイリン育成プロジェクト」を継続して実施し、自転車競技の普及・発展を目指します。
- ★ 函館競輪場やレース開催情報・イベント等を知っていただくためのツールとしてWebやSNS媒体をこれまで以上に活用し、多くのお客様に函館競輪場の魅力を伝えることで来場者の増加や新規ファンの獲得に努めます。
- ★ 電話投票会員や臨時場外向けのファンサービスの拡大を図るとともに、場外車券売場と連携したイベントを行い、地域のファン獲得に努めます。

2 競輪事業の安定的な経営基盤の確立

これまで包括民間委託等による開催経費の削減や、中央団体等への働きかけにより制度が見直され、競輪振興法人交付金が削減されたことなどにより、負担軽減が図られたことに加え、インターネットにおける函館競輪のPR強化やミッドナイト競輪の開催、特別競輪の誘致などの売上拡大策を推進したことで、函館競輪の経営改善を着実に進めてきました。

このような取り組みが実を結び、令和6年度(2024年度)は5月の開設記念競輪開催、6月のGⅢミリオンナイトカップ開催と、2年ぶり4度目となる年2回のGⅢナイターを開催したことに加え、開催関係者との協力連携により全ての日程を無事に終了し、当初予算を大幅に上回る売上、収益を上げることができました。特に、売上につきましては函館競輪の歴史の中で歴代第3位となる約320億円を計上したところです。

今後、開催形態の変化や、インターネットの進展によるお客様の投票動向の変化など、大きな変革期にある競輪事業において、函館競輪を将来に渡って継続していくため、より一層安定した経営基盤を確立するよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

(1) 競輪場施設の計画的・安定的な維持管理

- ★ 競輪場施設は、全面改修から既に20年以上が経過しており、今後の大規模改修等に要する財源確保が課題となっていることから、施設の計画的・安定的な維持管理を目的とした「競輪事業施設整備基金」への積み立てを行うとともに、しっかりとした財政収支試算を行い、将来の大規模改修等に備えます。

(2) 市財政への貢献

- ★ 今後の収支改善により見込まれる収益については、施設改修費への充当や基金への積み立てのほか「市財政への貢献」という競輪事業の使命を達成するため、一般会計への繰り出しを継続して実施します。

(3) 関係機関との連携による各種制度の改善

- ★ 開催中の事故防止などをはじめとした安全に競輪開催を行うための取り組みを、全国競輪関係団体等と連携して実施します。
- ★ 全輪協と施行者の協議のうえ、開催枠組みの見直しや他の競輪場での開催とのタイムスケジュールの調整など、様々な見直しを進めておりますが、これらの効果を検証しつつ、今後とも関係機関と連携し、各種制度の改善活動を実施します。